



日々の寒暖差が大きな季節になりました。その時の気温に合わせて衣服を着替えたり、こまめに水分補給や休息を取り入れながら、子ども達が健康的に過ごせるように働き掛けています。5月には、園庭の花壇を畑に作り変え、3・4・5歳児クラスでトマト、里芋、パプリカ、とうもろこし、かぼちゃを植えました。子ども達は「あ、花が咲いたよ」「黄色い花が咲くんだね」と発見を楽しんだり、順番に水やりをしたりと、一生懸命お世話をしながら生長を楽しみにしています。「野菜、大きくなったら食べられるんだよね?」と、収穫の季節が今から待ち遠しい子ども達。意欲や好奇心を大切にしながら、一緒に生長を見守っていきたいと思います。

【6月の予定】

- 3日(木) 歯科検診(10:30~)
- 4日(金) 体験保育(5歳児)
- 7日(月) 歯科指導(4・5歳児)
- 10日(木) 学びタイム(5歳児)
- 11日/25日(金) 体操教室(3・4・5歳児)
- 15日(火) サッカー教室(4歳児)
- 16日(水) 避難訓練
- 22日(火) 誕生会
- 24日(木) 学びタイムフリー参観(5歳児)



【7月の予定】

- 3日(土) 夏祭り
- 6日(火)~23日(金) 個別面談
- 7日(水) 七夕誕生会
- 8日/15日(木) 学びタイム(5歳児)
- 13日(火) サッカー教室(5歳児)
- 16日(金) 体操教室フリー参観(3・4・5歳児)
- 21日(水) 避難訓練
- 29日(木) 科学教室(5歳児)
- 30日(金)~31日(土) お泊り保育(5歳児)



- 6月3日(木)(10:30~)に歯科検診を予定しています。お休みのないようにご協力お願い致します。当日は朝の歯磨きを忘れずに登園してください。
- 6月14日(月)に七夕の短冊を配布致します。お子さんと一緒にお願いごとを書いて頂き、21日(月)までに保育教諭にお渡し下さい。七夕の笹に飾る予定です。
- 水遊びや、泥遊びを保育活動で取り入れることも多くなります。汚れても良いお洋服での登園のご協力をお願い致します。又、泥遊び後など、汚れ物がある時は、クラス掲示や、お声がけをさせて頂きしますので、洗濯のご協力、何卒よろしくお願い致します。
- 気候の変化の激しい季節です。着替えの補充、肌かけタオルのご用意をお願い致します。週末にお布団をお持ち帰りして頂いた際には、清潔な状態を保てるよう、洗濯や天日干しをお願い致します。

ご家庭で出来る

「非認知能力」

を育てる遊び

◎遊びが学び

子どもは遊びから「どうやって作ろう(問い)」「こうやったら倒れないかな。次はこうしてみよう(探求)」といった学びを実践しています。子どもの興味・関心・意欲を大事にする遊びは、非認知能力を育てるだけではなく、「知る」という認知能力も伸びていきます。

「運ぶ」遊び



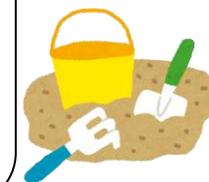
「運ぶ」遊びは、運んだ先に目的や届けたい人がいます。届けた人に喜んでもらったり、運んだ先でお店屋さんごっこが始まったり。「運ぶ」という動きによって、子どもの世界は繋がりをもって発展していきます。

運んでくれて「ありがとう」

新聞を持っていってもらったり、洗濯ものを運んだり。子どもの「運びたい」「やってみたい」という気持ちを汲んで、沢山「お手伝い」をしてもらう事で、子どもの達成感や感謝される喜び、人と関わる楽しさに繋がっていきます。

バケツ

バケツは子どものマイバック。水、石、砂、虫・・・何でも運ぶ事が出来るので、バケツ一つで遊びへの集中度がぐんと上がります。また、「バケツに一回〇〇を集めたら帰ろうね」等、目に見て分かりやすく約束を伝えることで気持ちの切替えがしやすくなる等、様々な活躍してくれます。



様々な大きさのバケツがあると、遊びの幅がより広がります。ヨーグルトのカップや味噌の容器等に紐をつけるだけで立派なバケツに変身しますよ。

5月の子ども達の姿

毎月2クラスずつ紹介していきます。

いす組

●保育教諭や友達と触れ合う楽しさを感じる。

(5月のねらいより)

・好きな遊びや興味のある遊びを見つけて、「〇〇したいな」「ボール(する)」など、遊びたいことを言葉にしなが、様々な遊びを楽しんでいました。



保育教諭がアリを見つけ、「アリさん、いたよ」と声を掛けると、興味深々で見る姿がありました！

「はい、どうぞ」と積み木を手渡して、やり取りを楽しんでいます。



「あ・し・ぶ・み・みましょう」の歌詞に合わせて、みんなで足を動かしています。手遊びやリズム遊びが大好きです！



ぞう組

●基本的な生活習慣を身につけ、自分の事は自分でしようとする。

(5月のねらいより)

・4月は「先生、〇〇やってください。」という言葉が多く聞かれていましたが、保育教諭の声掛けにより少しずつ、自分で考えて行う姿が増えてきました。



自分の粘土に大喜びの子ども達は、お片付けも丁寧にしています。粘土板も自分で綺麗に拭いています！

お皿に付いた米粒やおかずを自分で最後まで食べようと頑張っています。「先生、集まれできたよ！」と嬉しそうに見せてくれます。



食器の片付けも、お皿の柄や大きさをよく見て、考えながら重ねています。

